新・景観形成に係る技術開発計画

- 概要版 -

令和6（2024）年7月

沖縄県

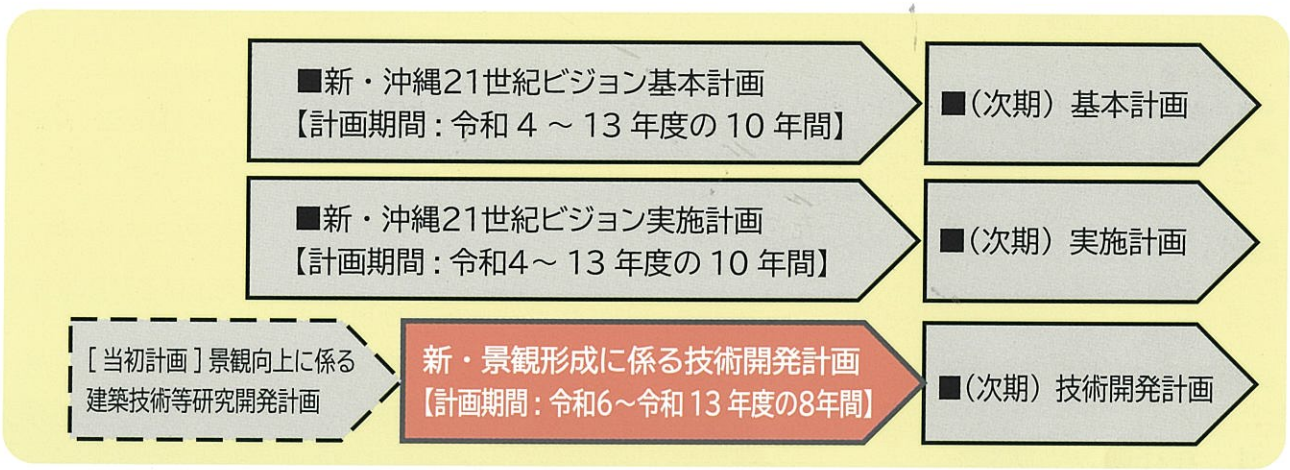
序 章

1. 計画の目的

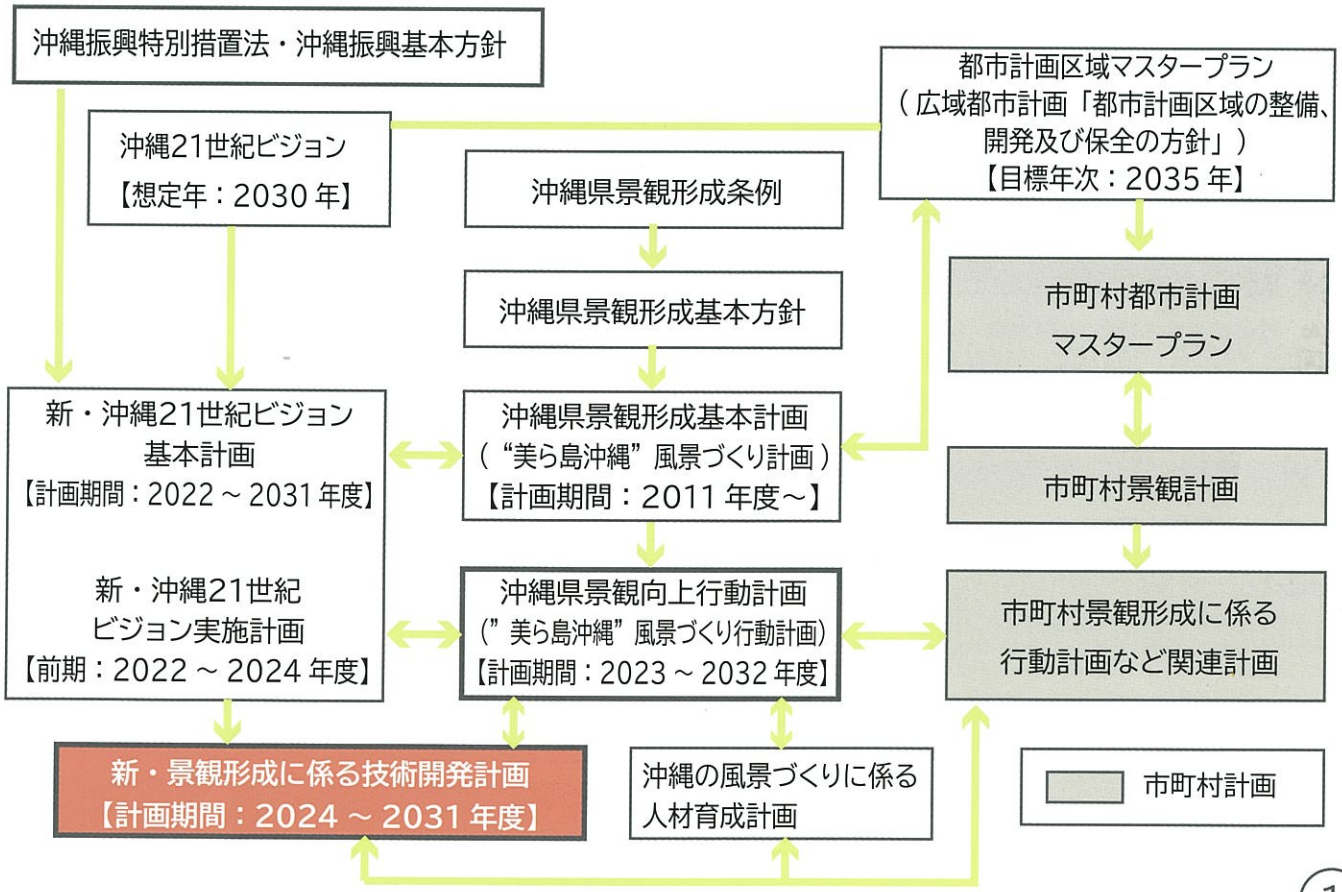
本計画は、沖縄県の多様な景観を構成する素材や材料等の現状や課題を踏まえるとともに、建築や土木、造園に係る技術や計画技術、地域住民や行政への支援技術等に関して、今後実施すべき技術開発テーマと、中でも優先的に取り組むべきテーマを抽出し、具体の実施体制や取組み内容・スケジュール案を示すものである。

2. 計画期間

本計画の対象とする期間は、令和６（2024）年度から令和 13（2031）年度の計８年間とする。



3. 計画の位置づけ



第Ⅱ章　技術開発の具体的取組に関する方針

1.　技術開発の実施方針

本計画では、沖縄県の目指すべき景観を実現するための技術開発テーマの中から、優先的に取組むテーマを絞り込み、実施体制やスケジュールを具体化し、計画期間内において成果を上げることを目指す。

優先テーマは以下の考え方に基づき、ニーズや実施体制の構築等を勘案して総合的に抽出した。

目指すべき景観を実現するための技術開発課題

A 分野：29 テーマ
B 分野：49 テーマ
C 分野：　7 テーマ

関係団体ヒヤリング / アンケート結果
- ニーズやシーズの有無
- 技術開発体制構築の見通し
- 重要性 / 緊急性　などの把握

既往計画・調査等
- 県景観形成基本計画
- ガイドライン　等

現行計画の評価・検証結果
- 実施スキームの具体化が必要
- いつ・誰が・何をするのか、実施体制や役割分担、スケジュールの明確化が重要
- 進捗管理 / フォローアップが重要

優先テーマから外す視点
- 既存事業の活用により技術開発が可能、もしくは実施中である
- 過去に取組みが進んだ技術開発テーマ（沿道緑化・除草など）

⇒すでに取組みのベースがあるため既存スキーム引き続き実施

優先的に取組むテーマの抽出

抽出の視点
- 技術の普及により「沖縄らしさ」発現への貢献度が高い
- これまで既存の取組みや実績がない新たなテーマである
- 市町村・関係団体等からのニーズがあり、技術開発の重要性・緊急性が高い
- 官民連携の技術開発体制の構築が可能
- ある程度事業費やスケジュールの見通しが可能

優先テーマ候補の抽出

有識者・関係団体等から構成される検討部会への意見聴取

2.　優先的に取組むテーマ

以下の３つを本計画の計画期間における優先テーマと位置付ける。

（具体的な内容は次頁以降を参照）

1. **石積み技術の継承と人材育成との連携プログラム**
2. **花ブロック単体の性能強化および留付け工法等に関する技術開発**
3. **地域特性（市街地、集落等）に応じた、沖縄らしい色彩（風土色）のガイドラインの検討**

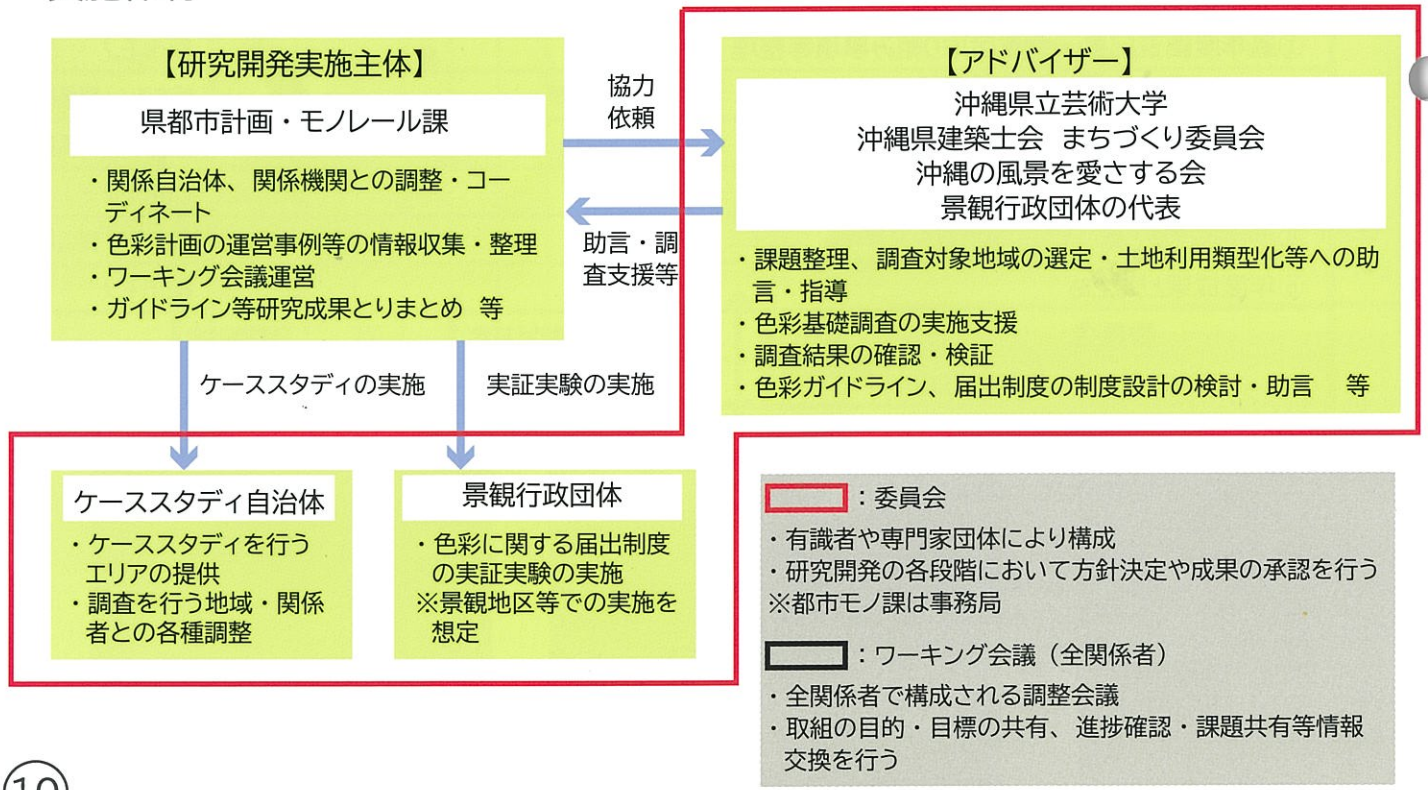
なお、取組みを進めるテーマについては定期的な点検・見直しを行い、別テーマの必要性・重要性が認められた場合には、上記以外のテーマを優先的に取組む可能性がある。

実施スキーム案

3. 地域特性（市街地、集落等）に応じた、沖縄らしい色彩（風土色）のガイドライン検討

課　題	● 多くの自治体が景観計画を策定しており、見直し時期に来ている自治体も多い ● 色彩基準の設定や公共施設整備時の色彩検討等に苦慮する自治体が多くみられる ● 良好な景観形成に向けて、沖縄らしい色彩（風土色）の検討が望まれる
取組内容	● 自治体の景観計画における色彩基準に関する内容や運用上の課題を把握したうえで、沖縄の土地利用特性による類型化を行う ● 類型化した土地利用特性毎にケーススタディを行う地区を選定し、色彩基礎調査を実施 ● 土地利用に馴染む色や違和感のある色の類型化を行い、色彩ガイドラインの検討を行う ● 自治体において周辺景観との調和を確認するための色彩基準運用手法（提出様式によるチェック等）について実験を行う
成果目標	「沖縄らしい色彩（風土色）のガイドライン」の策定
期　間	3年

実施体制

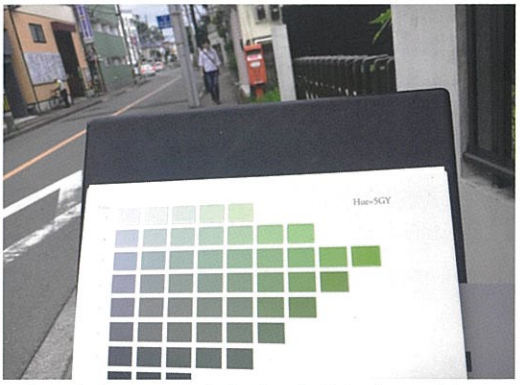


◎実施内容・スケジュール

都市モノ：県都市計画・モノレール課
士会：沖縄県建築士会
風愛会：沖縄の風景を愛さする会

年数	項　目	月数 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	取組主体
1年目	①与件の整理・基礎調査											都市モノ / 風愛会
	②技術開発実施方針の策定											全関係者
	③土地利用特性の類型化											都市モノ / 風愛会
	④調査手法の整理											都市モノ / 風愛会
	⑤プレケーススタディの実施											全関係者
	⑥年度成果とりまとめ・報告											都市モノ
	委員会											
	ワーキング会議（適宜開催）											
2年目	①過年度調査結果・今年度取り組み事項等整理											都市モノ
	②ケーススタディの実施に向けた候補地の選定											都市モノ
	③ケーススタディの実施											都市モノ
	④色彩ガイドライン（案）の作成											都市モノ
	⑤年度成果とりまとめ・報告											都市モノ
	委員会											
	ワーキング会議（適宜開催）											
3年目	①過年度調査結果・今年度取り組み事項等整理											都市モノ
	②色彩に関する届出制度の設計、 実証実験											都市モノ / 士会等
	③公共施設と色彩に関する現状と課題の整理											都市モノ
	④公共施設における色彩ガイドライン案の作成											都市モノ
	⑤色彩ガイドラインとりまとめ											都市モノ
	⑥年度成果とりまとめ・報告											
	委員会											
	ワーキング会議（適宜開催）											

首里崎山公園からの臨む街並み



色見本を活用した市街地の色彩調査の一例